

## グループホーム「櫻」第2回運営推進会議議事録

日時 平成19年2月27日(火) 14:00～15:00  
場所 グループホーム「櫻」1F 食堂兼居間  
出席者 運営推進会議委員関係  
逗子市福祉部介護保険課 課長 和田 一幸  
逗子市民生委員児童委員協議会 会長 内野 友基枝  
ご家族代表 小野寺 貞子  
(委員4名中3名出席)  
医療法人社団柏信会関係  
理事長兼青木病院院長 角野 禎子  
青木病院 総看護師長 福富 みつ  
グループホーム「櫻」 管理者 菅谷 弘子  
事務長 遠藤 勝三

### 会議概要

#### 1. 開会の辞

管理者は葉桜自治会推薦委員の欠席を確認の後に開会を宣し、出席者各位の労を謝し理事長への挨拶をお願いした。

#### 2. 理事長挨拶

角野理事長は各委員に対し本日の出席を謝し、最近マスコミ等で報道されている介護施設における虐待等について、各委員のご意見等を戴きグループホーム「櫻」の運営の資としたい旨を述べ、各委員に協力を要請し挨拶とした。

挨拶終了後、管理者は会議次第に基づき事務長に報告をさせた。

事務長は配布資料の確認を求め未配布がないのを確認し以下を報告。

#### 3. 議題

##### (1) 運営状況(概要)報告

ア 昨年11月27日実施された平成18年度外部評価報告の一部送付を受けた旨を報告、その概要表により良好な評価を得ている事を説明、グラフ化された総合評価については送付され次第、次回の会議での報告を約した。また本資料は資料7の下欄に示すホームページで公開される他、ご家族にも配布されることを補足した。

イ 入居者の現況について

資料 2 により各ユニットの要介護度別、年齢別、行政別の入居状況を報告。但し資料作成後、ご家族の都合により葉山町から東京都新宿区に住民票を移され、現在、逗子市介護保険課のご指導を得ながら、新宿区の事業所指定を受けるべく手続中であることを補足する。

ウ 月間行事予定表について

資料 3 により季節行事、日々の活動計画等について、天候やご利用者様の体調等により変更するも基本的にはこの計画で実施される旨を報告。機関紙「さくら」12月号及び1月号により計画に基づく主な活動状況を補足説明。

エ 日課及び勤務時間について

資料 4 により、職員のシフト勤務時間及び業務の流れについて説明。

日課（時間）については、概ねの目安でありご利用者様のペースに可能な限り合致させるように心がけ日々の業務を実施している事を報告。

オ 献立表について

資料 5 により 2 週間分の献立表及び 1 日分の献立表について説明、青木病院の管理栄養士の作成したバランスのとれた献立（食材）表により食事を提供している根拠を報告した。

カ 職員の研修状況について

資料 6 職員研修結果一覧表により開設以来の研修者、研修内容等について説明、今後も機会を捉えて職員の介護知識及び技術の向上を目指す旨を補足し報告とした。

また、直接介護に関係がないが、施設運営上必要な防火管理者講習を受講させ防火防災に努めていることを補足した。

キ 地域との交流状況について

開設以来実施してきた主な交流状況として、資料 7 により逗子市関係、福祉協議会関係、近郷施設・公園等の利用状況、青木病院通所リハビリセンター、介護老人保健施設グリーンハウス逗子への行事参加状況、「櫻」の各種行事おける参加ご家族との交流状況等を報告。

また、外部評価及び櫻のホームページへのアクセス等について説明。

ク 第 1 回運営推進会議結果の公表について

資料 8 の議事録のみ「櫻」ホームページに掲載、添付資料についてはホームページ編集の関係上割愛し、資料として要望があれば何時でも公表できるよう保管文書とした旨を報告。

(2) 質疑応答

各種報告に対し質疑応答に入ったが、第 1 回運営推進会議に於いて口頭

で補足した事項を資料化し議案として報告し関係もあり、特に質問事項はなかった。

#### 4 その他

管理者は本日の報告が終了したのを受け、残り時間を懇談・意見交換とし、以下のような意見が集約された。

- (1) 地域との交流については資料7にあるように、地元自治会に拘らず施設の特性、利用者の状況により実施してもよい。  
地域ボランティアの活用・交流の促進。
- (2) 2ヶ月に1度の運営推進会議における報告事項は、その間の活動状況及び特記事項に絞って懇談会的な要領でも良い。
- (3) 献立表に基づく試食会も推進会議に取り入れるよう計画する。

#### 5 . 閉会の辞

管理者は本日の会議出席を謝し運営推進会議終了を告げ、次回(4月)開催への協力をお願いし閉会とした。